



放射能（核種）検査報告書

54920

依頼者名：株式会社 SORIN 殿

結果報告日：2022年2月10日

報告書番号：RIN22NL010CW1

試料名： doshiwater 道志村の天然水
2022年1月19日製造分
LOT番号：220119

検体特記事項： 試料名は依頼者記載

検体量： >2kg

株式会社 同位体研究所
代表取締役 埴 美乃
相模原市緑区西橋本5丁目4-21
さがみはら産業創造センターSIC-1 1106号室
TEL:042-703-6261 FAX:042-773-7710

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限 0.5 Bq/kgでの飲料水核種測定）

分析結果：Ge定量0.5

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値	検出下限値
Iodine-131	水	ND	Bq/kg	0.4	0.3
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.5	0.3
Caesium-137		ND	Bq/kg	0.5	0.3
放射性セシウム計	水	ND	Bq/kg		

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。
定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、ND(不検出)表記の場合は、検出下限にての検出がない事を意味する。 定量下限と検出下限値の間での検出値がある場合、測定時間を延長の上、確定を実施。

測定装置： CANBERRA GC2020又はORTEC GEM20-70

測定容器： 2Lマリネリ容器を使用する。 ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈： I-131, Cs-134, Cs-137不検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。 弊社は、検体の収去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。 本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)